

## 肺多形がんにおける dirty necrosis と予後との関係の検討

### 1. 研究の対象

2002年1月1日から2020年12月31日までに国立がん研究センター東病院で肺多形がんの手術を受けた方。ただし、肺多形がんの肺転移や肺以外の臓器が原発の多形がんの肺転移の手術を受けた方は除きます。

### 2. 研究目的・方法

Dirty necrosis とは、炎症細胞が存在する壊死 (necrosis) と定義され、がんに伴う壊死の質の違いががんの再発や進行と関係していると報告があります。本研究は、外科的切除された肺多形がん（転移性肺多形がんは含まない）を病理画像で解析を行い、dirty necrosis の評価および病理学的検討をすることを目的としています。

研究実施期間：研究許可日から2025年12月31日

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：切除病理標本のブロック

情報：年齢、性別、喫煙歴、検査所見、画像所見、手術所見、治療経過、dirty necrosis の有無とその割合、予後など

#### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。相談は原則として電話で行うこととし、研究責任者が責任をもって対応致します。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立がん研究センター東病院 呼吸器内科

〒277-8577 柏市柏の葉 6-5-1

TEL: 04-7133-1111

担当者：大井 肇

研究責任者：国立がん研究センター東病院 病理・臨床検査科 石井 源一郎